



もっと

みなみおおさか

社会医療法人 景岳会 南大阪病院

2024年 夏号
VOL.80

地域からよろこばれ、信頼される病院をめざします。

- ◆今回は胆石症について解説します
- ◆看護部だより
- ◆いのちのエンジニア～ 臨床工学技士とは？
- ◆地域医療推進室からのご案内
- ◆2024年4月より「医師の働き方改革」が始まっています
- ◆新入医師紹介
- ◆私たちか地域の皆様の在宅療養をサポート致します
- ◆職員リレーコラム

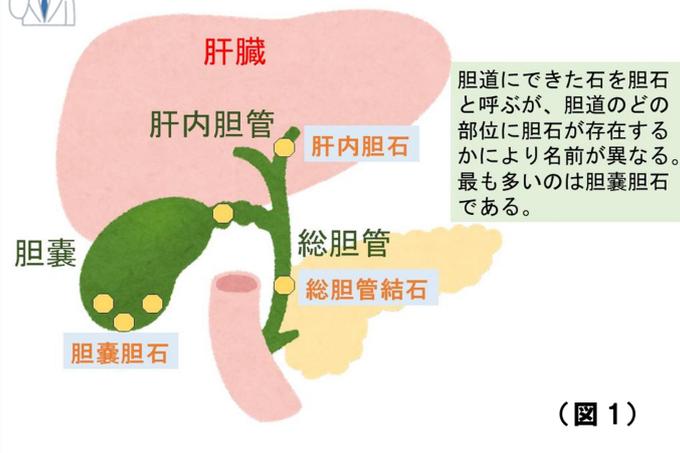
今回は胆石症について解説します



外科統括部長 副院長
竹村 雅至

今回は我々外科医が手術の対象とする病気の一つで、非常に頻度の高い病気である胆石症について解説します。

胆石症とは、肝臓で産生された胆汁という消化液を、肝臓から消化管に誘導する道である胆道（肝内胆管・胆嚢・総胆管など）に結石ができる状態を表しています（**図1**）。最も多いのは胆嚢内に結石ができる胆嚢結石症（単に胆石と呼ばれることも多い）です。ついで、総胆管結石が多く、肝内結石は非常にまれです。このうち、症状が出やすく治療の対象となることが多いのは、胆嚢結石と総胆管結石です。胆石症の症状はほぼ共通しており、上腹部痛・背部痛や発熱などです。



総胆管結石は、総胆管内に結石が形成される場合と、胆嚢内にできた結石が総胆管内に落下して生じる場合があります。総胆管結石に対する治療は、以前には外科的治療が主な治療法でしたが、現在では内視鏡（いわゆる胃カメラ）を用いる治療が主流になっています。しかし、現在でも以前に胃の手術を受けられた既往がある場合など、内視鏡で治療が困難な場合には外科的治療が適応になることがあります。内視鏡により総胆管内の結石を除去し治療が終了になることもありますが、胆嚢内に結石がある場合にはまた同様の状態になる可能性があるため、胆嚢摘出術が行われることが多くあります。この胆嚢摘出術は、開腹下または腹腔鏡下に行われますが、現在では腹腔鏡下胆嚢摘出術が標準的な術式となっており、当院でも腹腔鏡下に胆嚢摘出術を行なっています。

一方、胆嚢のみに結石がある胆嚢結石症は非常に頻度が高く、お腹の検査をする時にたまたま見つかる方が沢山おられます。しかし、多くの方では胆嚢内に結石があっても症状がなく、無症状のまま経過します。一方、胆嚢結石がある方で、食後に上腹部痛をくりかす方や、慢性的な痛みがある方、さらに急激な胆嚢の炎症による腹痛を生じる急性胆嚢炎になった方では外科的治療が適応されます。その際にも通常は腹腔鏡下胆嚢摘出術と呼ばれる傷の小さい手術が選択されます。当院でも胆嚢摘出術の際には腹腔鏡下手術を標準術式としていますが、炎症の少なく手術難易度が低いと考えられる場合には、単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術（おへそに開けた一つの穴から行う腹腔鏡手術）で行っています。胆嚢摘出術は、炎症が無い状態では手術時間も短く、合併症も少ない手術ですが、炎症が高度の急性胆嚢炎になると手術時間が長くなり、手術後の合併症も多くなる可能性があります。このため、当院では症状のある胆嚢胆石症を持つ方には、炎症のない時期に外科的治療をお勧めしておりますが、手術までの期間に急性の炎症を生じ緊急手術になる可能性があります。その一方で、外科的治療は全身麻酔で行われるため胃や大腸などの消化管手術に比べれば小さいものの身体への負担が生じ、頻度は低いですが手術に伴う合併症が無いわけではありません。手術に伴うリスクが高く全身麻酔により合併症が発症しやすいと考えられる方には、そのまま経過を見ることもあります（**図2**）。

胆石症に対する治療法

- 肝内胆石
 - 胆石の中では非常に少ない。
 - 多くは無症状であるが痛みなどの症状がある場合には内視鏡を用いた治療や外科的治療が適応される。
- 胆嚢胆石
 - 胆石の中でも最も多い。
 - 症状の無いことも多いが、食後の右上腹部の痛み・違和感などの症状が起こることもある。
 - 症状がある場合や急性胆嚢炎を発生した場合には外科的治療の適応になる。
- 総胆管結石
 - 無症状の方も多いが、胆管の閉塞を来した場合には急激な腹痛や肝機能障害・黄疸を生じる。
 - 内視鏡的な治療が行われるが、難しい場合には外科的治療の適応となる。



(図2)

胆石があり治療を考えておられる方や、痛みなどの症状がある方は当院外科を受診いただければ治療法の説明をさせていただきますのでぜひ受診ください。

外国人技能実習生の受け入れ

看護部だより



外国人技能実習制度とは、日本式介護を学び自国にその技術・知識を持ち帰るために来日し、約3年間の実習期間で帰国、あるいは更なるキャリアアップを図るため特定技能制として日本で就労し、他国の経済発展を担う「人づくり」に協力することを目的としています。

当院でも、管理団体加入や技能実習責任者・生活指導員・技能実習指導員に必要な研修を受講し資格を取得しました。指導要綱や寮などの技能実習生の受け入れ準備を行い、2023年10月から、中国山東省出身の2名の技能実習生を受け入れました。母国からの推薦を受け、日本語の勉強と介護の研修を受講したのちに、看護補助者として私達と一緒に患者さんのケアに勤めています。



彼女たちもはじめは、「(学んできた日本語は標準語なので) 独特の関西弁が難しい」ととまどいながらも、看護師・看護補助と共にケアをおこなっています。患者さんからは、「いつも真面目で一生懸命に頑張っているね」「彼女たちの明るい笑顔に元気をもらえる」と言葉をかけてもらい、彼女たちの励みになっています。

生活面での支援も寮の準備をはじめ、「どこの店が安くて新鮮」「夕方には割引になる」「100円均一で食器や生活用品を揃えると便利」など、彼女たちが安心して生活できる環境を整えています。夜勤などの変則勤務も行いながら、休日に買い物やスタッフと出かけるなど、日本の生活にも慣れ楽しんでいきます。お正月には住吉大社で参拝し、お花見もしてきたと楽しそうに話していて、私たちも嬉しくなりました。4月には、介護職員初任者研修・初級者試験を受け、見事合格しています。次は敬語や複雑な単語を自己学習し日本語検定上級試験に向けて頑張っています。



当院でも、さまざまな国の患者さんが受診・入院されています。中国語しか話されない患者さんが入院された時、ポケットークを使って話すことになりませんが、細かな説明が必要な時には通訳をしてもらうことがありました。病状のことだけでなく、患者さんも笑顔で彼女たちと母国のことや思い出などを話し、安心して入院生活を送られています。今後も、大切な人材である外国人技能実習生の資格取得を支援し、共に働く医療チームの一員として患者さんのケアに従事していきます。

看護部 12階師長 林さゆり



いのちのエンジニア～ 臨床工学技士とは？

臨床工学技士は、その名前の通り医学と工学の知識を兼ね備えた医療機器のスペシャリストです。現代の医療は高度な医療機器がなければ成り立たず、私たち臨床工学技士はそれらの医療機器を的確に操作・管理し患者さんの命を支えています。臨床工学技士は人工心肺装置、人工呼吸器、透析装置などの生命維持に直接関わる機器から、輸液ポンプなどの医療機器まで幅広く扱っており、近年ではコロナ過における体外式膜型人工肺(ECMO)などの操作もおこなっています。当院においては現在 32 名の臨床工学技士が所属し「透析部門」「手術室部門」「心臓カテーテル部門」「内視鏡部門」「機器管理部門」に分かれてチーム医療に貢献しています。

今回はその中でも病院の中で一番医療機器が多い「手術室部門」の臨床工学技士についてご紹介させていただきます。

<手術室での臨床工学技士の役割>

私たち臨床工学技士は手術を行うにあたって必要不可欠な麻酔器や生体情報モニタ、電気メスなどの基本的な医療機器の点検・操作、手術中のトラブル対応だけではなく、より低侵襲な手術である内視鏡外科手術、ロボット支援手術やナビゲーション手術といった高度で複雑な医療機器にも対応しています。



手術支援ロボット「ダヴィンチ」

その中でも当院のトピックスとしては新たに 2024 年 1 月より「ダヴィンチ」と呼ばれるロボット支援手術を開始し、約半年が経ちました。ロボット支援手術において医師は 3D のモニタを見ながら光ケーブルを通じて遠隔でロボットを操作します。患者さんに接続されているロボットには多くの関節があり、一般的な内視鏡外科手術では不可能なより複雑な動きが可能となっています。そのため他の組織を傷つけないように手ぶれ防止の機能や予期せぬエラーを防止する為に 1 秒間に 1000 回もの自己診断をおこなうなど安全性にも優れています。このためより複雑な手術においてはロボット支援手術を行うことで出血などのリスクが少なく、術後合併症の抑制や早期の社会復帰などの利点があげられます。



2012 年に泌尿器科の前立腺悪性腫瘍手術の保険適応がなされてから現在まで多くの術式に保険が適応され、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、婦人科など様々な領域で適応が広がっており、当院においては泌尿器科および消化器外科の一部の手術においてロボット支援手術が適応しており今後も対象を拡大予定です。

しかしこのような最先端のロボットにおいても機械的なトラブルは避けて通れません、そこでわれわれ臨床工学技士はロボット支援手術の機械の準備から手術中の管理・運用を通してトラブルを未然に回避し、現在に至るまで一度も大きなトラブルなく手術を終えることができています。また万一のトラブル時にも迅速に対応できるよう医師や看護師との他職種による緊急時のシュミレーションを定期的におこなっており、患者さんにとって、安全性を確保しながら最先端の医療を提供できる体制を整えています。このように臨床工学技士は医療機器を通じて医療と患者をつなぐ架け橋として今後も社会に貢献してまいります。

地域医療推進室からのご案内

長く続いたコロナ禍もようやく落ち着きを取り戻し、開催が中止されておりました公開医療講座や講演会などを再開することができるようになりました。期間中は地域のみならずご迷惑をおかけしておりましたが、これまでのように多目的ホールや講演会場にお集まりいただき、画面越しではなく現地の雰囲気を感じていただきながらご参加いただけます。今後みなさまが気軽にご参加いただけるような企画を担当スタッフが企画してまいりますので楽しみにお待ちください。

次に、本年より南大阪病院は地域医療支援病院の承認を目指しております。地域医療支援病院には、かかりつけ医・かかりつけ歯科医を支援し、二次医療圏単位で地域医療の充実をはかる役割があります。そのため、地域の医療機関との連携強化のため「登録施設制度」を設け、地域全体で医療機能の役割分担を行い、患者さまのニーズに応えた適切で切れ目のない医療の提供を目指しています。

南大阪病院（地域の中核病院）は、かかりつけ医と連携してそれぞれの機能に応じた役割分担を行い、この中で当院は救急・急性期の緊急性の高い医療の提供を担当しています。

日ごろの総合診療はかかりつけ医が担当し、専門的な検査や入院治療を当院が行うことにより、良質な医療をスムーズにお届けする仕組みです。

当院でも地域の先生方に多数ご登録いただいております。かかりつけ医の推進を行っておりますのでお気軽に担当医にお申し出ください。



市民公開講座 参加無料
会場：当院外来棟1階 多目的ホール
8月10日（土）14:00～15:00
「胃カメラ検査でわかること、できること」
～診断から治療まで～
南大阪病院 消化器内科部長 佐々木 英二 医師
※事前の申し込みは不要です、直接会場へお越しください。
お問い合わせ：南大阪病院 地域医療推進室（長町、松下まで） ☎ 06-6685-0221

2024年4月より「医師の働き方改革」が始まっています

日本の様々な病院で勤務する医師が担う業務は、診療だけでなく様々な検査や手術、患者家族への説明や会議、事務作業など多岐にわたります。さらに、オンコールや日勤後の当直勤務などによって長時間労働に陥りやすい傾向があると長年指摘されてきました。長時間労働は、精神疾患などによる労働意欲の減退、出生率の低下による人口減少加速など、長期的には労働力の低下を招くとされており、この問題は医師にとっても例外ではありません。特に20代～30代の医師を中心に長時間労働が常態化し、医療機関勤務の医師の労働時間は「令和元年医師の勤務実態調査」によると1週間あたり平均61時間～66時間と、労働基準法で定められた週40時間を大幅に超過しています。さらに別の調査を見ると、有給休暇をほとんど取れていない医師は全体の40%で、有給休暇の取得日数に満足していない医師は60%に達するとされています。つまり明らかに異常な長時間労働が常態化し、かつ十分な休暇も取れていないということがわかります。長時間労働の問題点としては、①医療過誤の原因になる、②医師の健康への影響、③転職の原因になる、などがあり人の命を預かる立場である勤務医が、このような状況であることが非常に大きな問題となっています。

「医師の働き方改革」とは、医師の健康確保と長時間労働の改善を目的に行われる法改正のことです。

2019年4月以降、働き方改革によって多くの業種で時間外労働時間の上限が設けられました。しかし一部の業種では、上限規制の適用が猶予され、医療業界も上限規制の適用が猶予されていた職業のひとつです。これまで医師の勤務形態の特殊性等を考慮し猶予されてきましたが、日本の良質かつ適切な医療を、効率的に提供する体制の確保を推進するため、医師にも時間外労働の上限規制を適用する「医師の働き方改革」が2024年4月から始まりました。これにより、年間960時間を超える時間外・休日労働は規制されることになりました。当院では「医師の働き方改革」の開始以前から、勤務時間短縮に向けて様々な取り組みを行ってまいりましたが、今後さらに働き方改革に取り組んでいく必要があります。この改革には皆様のご協力とご理解が必要です。継続して安心できる医療が受けられる体制作り、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

患者さんやご家族の皆様にご理解、ご協力していただきたいこと

1) 診療時間内に受診しましょう

「平日の昼に行く時間がないから」といった理由で、夜間や休日などの診療時間外に緊急性のない受診をすることは、「コンビニ受診」とも言われ、医師など医療機関で働くスタッフの負担を増やすことにつながり、提供される医療の質の低下を招くものとして懸念されています。普段から決められた診療時間内での受診にご協力をお願いします。

2) かかりつけ医を持ちましょう

質の高い医療を効率的に提供できるように、医療機関はその機能に応じた役割分担がされています。軽症の患者さんが大きな医療機関（病院等）に集中すると、そこで勤務する医師や医療機関で働くスタッフの負担を増やすことにもつながります。まずは、健康のことを何でも相談でき、身近で頼りになる医師（かかりつけ医）を持つようにしましょう。

3) 複数主治医制にご協力ください

患者さんの治療を行う医師がチームを組み、1人の患者さんに複数の主治医が対応することで、ひとりの医師への負担のかたよりをなくし、「チーム医療」で患者さんに提供する医療の質を高めていくための取組が始まっています。

「いつもの先生」以外の医療スタッフの対応にご理解をお願いします。

4) 病状説明などの勤務時間内実施

医師の負担軽減と労働時間短縮に向けた取り組みの一つとして、病状説明等については、医師が緊急と認めただけを除き、平日は17時まで、土曜日は15時までに限らせていただきます。



「医師の働き方改革」がスタートします。
医師と医療をまもるためのお知らせです。
医師の長時間労働改善に向けた取組にご協力下さい。
[医師の働き方改革].jp



新入医師紹介



外科



みやもと ひろなり
宮本 裕成

2024年4月より南大阪病院外科に赴任しました宮本裕成と申します。
これまで経験してきた知識と技術を用いて、消化器外科症例を中心に患者様に寄り添った医療を提供していきたいと思えます。
また手術ではなるべく低侵襲でかつ迅速・安全な手技を心がけて行っています。
どうぞよろしくお願い申し上げます。



やまぐち ひろき
山口 大輝

はじめまして。2024年4月より南大阪病院で勤務させていただくことになりました山口大輝と申します。
外来、入院中など、お困りのことがございましたらお気軽に相談していただければ、お役に立てる様精一杯頑張ります。宜しくお願い申し上げます。

乳腺外科



たに みさと
谷 美里

2024年4月より南大阪病院 乳腺外科に赴任致しました谷美里と申します。2019年に大阪公立大学を卒業し、初期研修の2年間はベルランド総合病院で勉強させて頂き、2021年に大阪公立大学の外科専攻医プログラムにて大学病院で1年間勤務した後、2年間住友病院で大学病院で1年間勤務した後、2年間住友病院で勤務させて頂いておりました。乳腺外科を専門に働かせて頂くのは本年度からで、まだまだ至らない点もたくさんありますが精一杯頑張りますので皆様どうぞよろしくお願い致します。

整形外科



きら さだのり
吉良 貞則

2024年4月より南大阪病院 整形外科に赴任いたしました吉良貞則と申します。
大学卒業後、山口県で初期研修を2年間行いました。3年目で大阪医科薬科大学に入局し、大学病院で1年間勤務した後、4年目で南大阪病院へ勤務させて頂くことになりました。
若輩者ではありますが、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張ってお参りますので宜しくお願い申し上げます。

皮膚科



すずき えいこ
鈴木 瑛子

令和6年4月より南大阪病院皮膚科に赴任いたしました鈴木瑛子と申します。
金沢医科大学卒業後、大阪公立大学皮膚科に入局いたしました。
皮膚科7年目でまだまだ未熟ではございますが地域の患者様のため精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

形成外科



ふくむら たかし
福村 崇

地域の皆様のお役に立てる様精一杯頑張ってお参ります。
何卒宜しくお願い致します。



私たちが地域の皆様の在宅療養をサポート致します



【南大阪訪問看護ステーション】

病気や障がいを持ちながら自宅で療養される方に訪問し、病状管理のお手伝いをします。ご本人やご家族様の不安が減り穏やかに笑顔で過ごせますよう私たち看護師はパワー全開で走り回っています。

【南大阪ハッピーセンター】

居宅介護事業所です。「どんなふうに生活したいか」「どんなふうに生きていきたいか」という思いをケアマネージャーがアセスメントし介護保険を利用したサービスを提案いたします。皆様のライフサポーターとしてがんばっています。

【南大阪ヘルパーステーション】

介護保険制度のサービス事業所として立ち上げ24年経ちました。在宅での入浴や排泄、通院などの身体介護とそうじ、買い物、調理などの生活援助を提供させていただきます。

所在地：大阪市住之江区中加賀屋2-1-19

- ◆南大阪訪問看護ステーション(1階) TEL06-6685-6001
- ◆南大阪ハッピーセンター (2階) TEL06-4702-5518
- ◆南大阪ヘルパーステーション(2階) TEL06-6685-7800

☕ 職員の`あんなコトこんなコト`をリレーで綴る

職員リレーコラム

はじめまして！リハビリテーション科言語聴覚士の西川といいます。

今回は、私のちょっとした趣味をお話しようかと思います。

私は多趣味で、本や音楽、映画、絵の鑑賞など好きなのですが、今回は特に好きなバイクと車に関してお話できればと思います。また写真を撮るのも好きなので、行った先では必ず写真を撮ります。

バイクは、16歳から乗っていて、もう少しで23年になります。

今乗っているバイクが20歳から乗っているの、バイク人生の半分以上を共に過ごしていることになります。普段は、決まったコース(約160km)を走っていますが、たまに遠出をしたりします。好きな場所は、三重県にある青山高原と奈良の黒滝村です。青山高原の風力発電は大きくて圧巻ですし、景色も最高です。黒滝村のコンニャクは絶品です。ぜひ興味がある方は行ってみたいかがでしょうか。バイクの醍醐味は、蒼穹の時に周りに車などがなく、ただ真っ直ぐの道を行くと空を飛んでいるような自由を感じ、たまたまなく幸せも感じます。



車の方は、最近購入しました。元々車も好きなのですが、バイクと違って乗り換えの周期が短いです。買ったどの車でも基本的に、自分で改造しています。今の車は、特に電装系から吸排気系を改造しています。そのため、愛着は強いです。また、MTなのでダイレクトな運転の感覚が楽しいです。車体も軽いので、よく走りますし、加速感も排気量の割には最高です。バイクとはまた一味違った楽しさがあります。

世界では、バイクも車もBEVやFCEVの波が来ていますが、私としては、内燃機関の鼓動感がたまらなく好きです。世界の風潮から逆走してしまっていますが(笑)

南大阪病院の理念

地域からよろこばれ、信頼される病院をめざします。

基本方針

- 1、患者様の意思と権利を尊重し、十分な説明と納得と根拠に基づく医療を提供します。
- 2、常に研鑽につとめ、安心、安全で質の高い医療を提供します。
- 3、地域の中核病院として、他の医療機関との密接な連携をはかります。
- 4、医療を通じて、社会貢献と職員の満足をはかるべく健全な財務体質を構築します。

看護部の理念

地域医療の中心的病院としての使命と役割を自覚し、地域の皆様と社会のニーズに対応できる看護を実践します。

基本方針

- 1、患者様の命の尊厳と人権を尊重します。
- 2、安全で質の高い看護を実践します。

目 標

- 1、説明と納得に基づく患者様中心の看護を実践します。
- 2、知識と技術を磨き、豊かな人間性を有する看護職を育成します。
- 3、経営への参画意識を高め、効率的な看護業務を遂行します。
- 4、職員満足度が高まるよう、職場環境の充実に図ります。

患者様の権利と義務

患者様の権利を尊重し、インフォームドコンセント（十分な説明と納得）と自己決定権を大切にされた患者様本位の医療を提供していくために、当院とひとりひとりの患者様は、以下のことを確認し合います。

- 患者様は、人間としての尊厳を尊重されながら医療を受けることができます。
- 患者様の医療上の個人的な秘密は守られます。
- 患者様は治療、看護の内容及び病状経過などについて、十分な説明と必要な情報の提供を受け納得のうえ自分の意思で医療を選ぶことができます。
- 患者様は研究途上にある医療を受ける場合、前もって十分な説明がおこなわれます。
- 患者様はお互いの療養環境を守るために、定められた諸規則を守る義務があります。



社会医療法人 景岳会 南大阪病院

〒559-0012
大阪市住之江区東加賀屋1-18-18
TEL 06-6685-0221 (代)
FAX 06-6685-5208
URL <http://www.minamiosaka.com/>

受付時間

平日 午前 08:30~12:00
午後 12:00~16:00
土曜日 午前 08:30~12:00
日曜日・祝日 休診

※曜日によって診療内容・時間が変わりますので、詳しくは窓口および外来担当までご確認ください。

季刊誌：「もっとみなみおおさか」 第80号 2024年7月1日発行
発行所：社会医療法人 景岳会 南大阪病院

南大阪病院
ホームページ



QRコード



日本医療機能評価機構
認定第JC477号

